

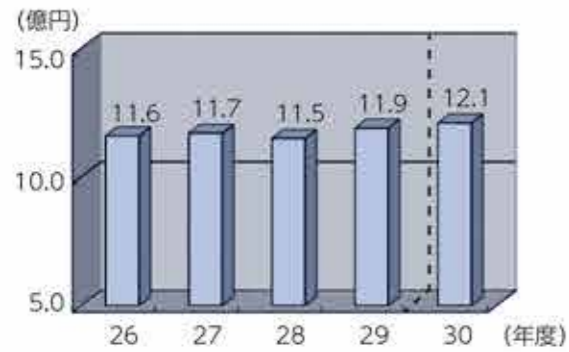


主な経費などの推移 (28年度までは決算額、29年度は3月補正後予算額、30年度は当初予算額)

人件費の推移

(単位：億円)

| 年度 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|--------|------|------|------|------|------|
| 人件費の推移 | 11.6 | 11.7 | 11.5 | 11.9 | 12.1 |

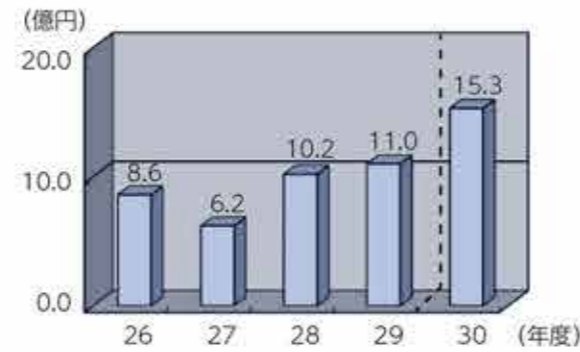


増加要因は、退職者数の増加に伴う、退職手当負担金の増加によるものです。

建設事業費の推移

(単位：億円)

| 年度 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|----------|-----|-----|------|------|------|
| 建設事業費の推移 | 8.6 | 6.2 | 10.2 | 11.0 | 15.3 |

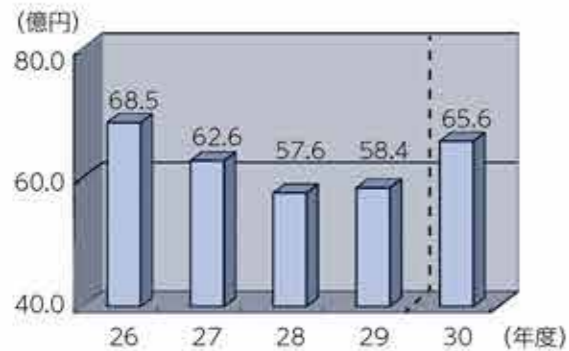


主な増加要因は、本庁舎及び農村環境改善センター、溝口保育所の長寿命化等改修工事、ふたば保育所増改築等工事などです。
合併以降、学校施設から始まった公共施設の耐震化・長寿命化等改修や町道改良などのインフラ整備も仕上げ段階となりましたが、引き続き国・県支出金や財政上有利な地方債を財源とし事業実施するよう予算計上しています。

地方債(借金)残高の推移

(単位：億円)

| 年度 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|--------------|------|------|------|------|------|
| 地方債(借金)残高の推移 | 68.5 | 62.6 | 57.6 | 58.4 | 65.6 |

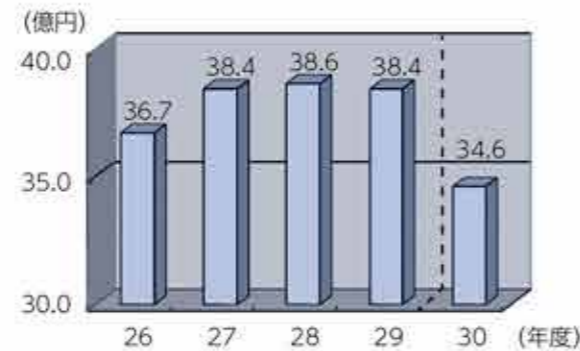


これまで財政健全化に向け、借入額が返済額を上回らないよう予算編成をしていました。
今年度は、合併以降取り組んできたインフラ整備の総仕上げの段階となり、公共施設の長寿命化工事など積極的に予算計上したため、財源となる地方債の借入が17億6千4百万円と大きく増加しました。一方で返済額(元金)は、10億7千万円となり借入額が大きく上回ることとなりました。

基金(貯金)残高の推移

(単位：億円)

| 年度 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|-------------|------|------|------|------|------|
| 基金(貯金)残高の推移 | 36.7 | 38.4 | 38.6 | 38.4 | 34.6 |



基金残高減少の要因は、本庁舎を始め、保育所や給食センターなど多くの公共施設の長寿命化工事の実施や地方債の償還額の増加に対応するため、財政調整基金、減債基金、公共施設等整備基金などの取崩しが増えたためです。
また、積極的にふるさと納税を活用した事業を実施するため、伯耆町豊かなふるさと創造基金の取崩しが増えました。

平成30年度当初予算のあらまし

平成30年度の伯耆町一般会計及び特別会計の当初予算の概要をお知らせします。

1. 一般会計

≪当初予算額≫

平成30年度 85億6,500万円
平成29年度 75億9,100万円

比較 9億7,400万円
(12.83%増)

伯耆町では、地方創生総合戦略や第2次総合計画の着実な実行により、「住みよい伯耆町のさらなる質的向上」を図るべく取り組んでいます。
特に、合併以来継続的に取り組んできたインフラ整備などについて、財政的優遇措置の終盤を迎え、その総仕上げとなる段階に至っています。
平成30年度当初予算においては、この総合計画で取り上げた事業を着実に実行に移すとともに、集落からの実施希望もすべて取り入れるなど積極的な予算計上に努めました。
歳入では、全体の4割程度を占める地方交付税について、合併算定替の縮減などによる減額など厳しい状況ではありますが、基金取崩しや有利な地方債の活用などにより歳入の確保を図り、町民生活に結び付くよう事業を展開していきます。



歳入(収入) 合計85億6,500万円

主な特徴

増えたもの ※対前年度予算比

- 役場本庁舎、保育所、給食センターなどの大規模改修や町道改良、上下水道施設整備のための歳入金などインフラ整備の増加により、**町債**を8億5,320万円増額しました。
- 財政調整基金(財源不足)、減債基金(公債費の増加)、公共施設等整備基金(公共施設等整備の増加)、伯耆町豊かなふるさと創造基金(ふるさと納税の活用)などの基金を各種事業の財源としたため**歳入金**を1億7,117万円増額しました。
- 過疎対策事業債や合併特例事業債など普通交付税に加算される公債費の増加に伴い、**地方交付税**を1,754万円増額しました。

減ったもの ※対前年度予算比

- 3年毎の固定資産税評価替えに伴う減収、法人町民税の減収見込などにより**町税**を4,967万円減額しました。
- 民生費国庫補助金(臨時福祉給付金事業補助金、子ども・子育て支援整備交付金など)などの減少により、**国庫支出金**を4,075万円減額しました。

歳出(支出) 合計85億6,500万円

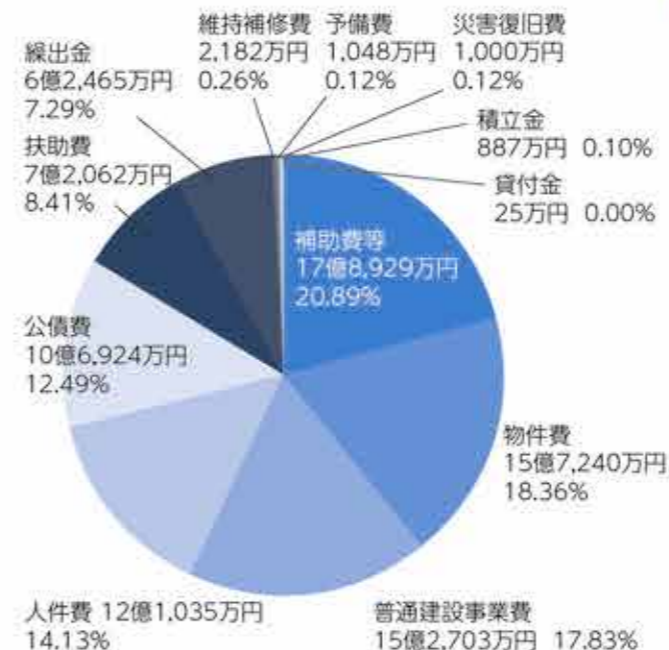
主な特徴

増えたもの ※対前年度予算比

- 役場本庁舎、保育所、給食センターなどの大規模改修や町道改良などインフラ整備の増加により、**普通建設事業費**を6億1,705万円増額しました。
- 南部町・伯耆町清掃施設管理組合クリーンセンターの延命化に伴う基幹改良工事の負担金及び水道事業会計が実施する老朽管更新・機器設置などのための歳出金の増加により、**補助費等**を1億9,296万円増額しました。
- 平成28年度に借入をした地方債の元金償還が始まることによる償還額の増加などにより、**公債費**を7,441万円増額しました。
- 公共施設の改修工事に伴う備品購入費の増加や臨時職員賃金の増額改定などにより、**物件費**を4,744万円増額しました。

減ったもの ※対前年度予算比

- 職員数の減少などにより、**人件費**(退職金に係る負担分を除く)を849万円減額しました。
- 役場本庁舎などの大規模改修を実施するため、例年計上している**維持補修費**を557万円減額しました。



【町単独補助事業】 各集落から要望がありました町単独補助事業については、全て予算に計上しました。

| 要望件数 (補助金額合計) | 要望事業：件数(補助金額) |
|-------------------|---|
| 135件 (1,807万円) | ○公共施設整備(公民館整備など)：5件(108万円) ○地域活動：1件(18万円) ○集落放送施設整備：1件(41万円) ○林道整備：1件(10万円) ○土地改良事業(農道、かんがい)：13件(457万円) ○除雪機購入：6件(266万円) ○道路改良：4件(387万円) ○町道管理(清掃ボランティア)：24件(121万円) ○ごみ集積所整備：2件(19万円) ○集落防災活動促進支援：1件(5万円) ○消防施設整備：20件(204万円) ○LED街灯整備：57件(171万円) |

【平成29年度3月補正による前倒し事業】

| 費目 | 事業名 | 予算額(万円) | 事業内容など |
|-----|--------------------------------|---------|---|
| 総務費 | 有線テレビ放送事業(ケーブルテレビネットワーク光化促進事業) | 2億9,109 | 平成30年度に実施を予定していた伯耆町ケーブルテレビネットワークの超高速化事業について、国の補正予算成立に併せ、前倒して実施する。 |

2. 特別会計予算

特別会計とは、国民健康保険事業や上下水道事業など、町が特定の事業を行う場合などに、一般会計とは区別して経理するために設けている会計です。

平成30年度特別会計予算額は、国民健康保険特別会計において、運営主体の都道府県化など制度変更が大きく影響し、予算規模が減少しました。

なお、地域交通特別会計では、バス車両の更新を、水道事業会計及び公共下水道事業特別会計では、老朽管更新・機器設置などに取組むため、予算規模が増加しました。

(単位：万円、%)

| 会計名 | 30年度(A) | 29年度(B) | 差引(A)-(B) | 対前年比(A)/(B) |
|--------------------|---------|---------|-----------|-------------|
| 伯耆町町営公園墓地事業特別会計 | 808 | 685 | 123 | 117.96 |
| 伯耆町住宅新築資金等貸付事業特別会計 | 26 | 33 | △7 | 78.79 |
| 伯耆町地域交通特別会計 | 13,750 | 11,782 | 1,968 | 116.70 |
| 伯耆町丸山地区専用下水道事業特別会計 | 1,032 | 1,200 | △168 | 86.00 |
| 伯耆町国民健康保険特別会計 | 142,880 | 157,572 | △14,692 | 90.68 |
| 伯耆町後期高齢者医療特別会計 | 13,781 | 13,005 | 776 | 105.97 |
| 伯耆町農業集落排水事業特別会計 | 24,883 | 24,109 | 774 | 103.21 |
| 伯耆町小規模集合排水事業特別会計 | 5,634 | 5,988 | △354 | 94.09 |
| 伯耆町公共下水道事業特別会計 | 30,241 | 27,749 | 2,492 | 108.98 |
| 伯耆町浄化槽整備事業特別会計 | 2,205 | 2,430 | △225 | 90.74 |
| 伯耆町索道事業特別会計 | 2,240 | 1,828 | 412 | 122.54 |
| 合計 | 237,480 | 246,381 | △8,901 | 96.39 |

(単位：万円、%)

| 伯耆町水道事業会計(企業会計) | 30年度(A) | 29年度(B) | 差引(A)-(B) | 対前年比(A)/(B) |
|-----------------|---------|---------|-----------|-------------|
| 収益的収入 | 24,190 | 24,783 | △593 | 97.61 |
| 収益的支出 | 27,620 | 28,009 | △389 | 98.61 |
| 資本的収入 | 36,391 | 24,238 | 12,153 | 150.14 |
| 資本的支出 | 41,440 | 28,768 | 12,672 | 144.05 |

当初予算の主な事業 当初予算に盛り込まれた主な事業を費目別に紹介します。

| 費目 | 事業名(区分) | 予算額(万円) | 事業内容など |
|--------|--------------------------|---------|---|
| 総務費 | 庁舎改修事業【継続】 | 4億8,610 | 役場本庁舎及び農村環境改善センターについて、長寿命化、省エネ化、災害対応強化、バリアフリー化などに配慮した改修工事を実施する。 |
| | 廃止施設除却事業【新規】 | 3,379 | 日光公民館移転に伴い、空き施設となった旧日光公民館などについて、公共施設の適正管理を図るため、解体撤去工事を実施する。 |
| | 仕事と交流による生涯活躍のまちづくり事業【新規】 | 2,585 | 空き公共施設の活用と運動やレクリエーションによる健康増進、過疎地域の活性化を図ることを目的として、溝口分庁舎の空きスペースを活用しワーキングコミュニティスペースを整備する。 |
| 民生費 | ふたば保育所増改築事業【継続】 | 1億5,216 | 保育所入所ニーズへの対応と施設の衛生面・機能面向上による保育環境の充実と長寿命化を図るため、増改築工事を実施する。 |
| | 溝口保育所長寿命化改修事業【継続】 | 1億3,865 | 溝口保育所の老朽化対策として、施設の長寿命化を図るための工事や不具合箇所などの修繕、施設の機能面を向上するための工事を実施する。 |
| | 乳児家庭保育支援事業【継続】 | 1,480 | 家庭で0歳児を保育する保護者に対し、給付金を支給する。 |
| | 地域子育て支援センター事業【変更】 | 574 | 平成29年度まで溝口保育所内に設置していた子育て支援センターを、平成30年4月より岸本保健福祉センター内に移転しオープンする。 |
| 衛生費 | 2か町クリーンセンター基幹改良事業【継続】 | 2億2,816 | 平成31年度から伯耆町全域の可燃ごみを南部町・伯耆町清掃施設管理組合クリーンセンターで一括処理するため、施設の延命化を含めた基幹改修工事が必要となるため、応分の費用を負担する。 |
| | 上水道事業会計繰出金【変更】 | 2億5,045 | 上水道事業会計が実施する老朽管の更新、送配水路施設整備、遠方監視設置などに要する経費の一部を支援する。 |
| 農林水産業費 | 有害鳥獣駆除事業【継続】 | 1,299 | イノシシやシカなどによる被害の発生を防ぐため、集落などが自衛手段として実施する侵入防止柵設置費用の補助などを行う。 |
| | 林地台帳整備事業【新規】 | 602 | 平成31年4月までに林地台帳の公表が義務付けられたため、必要な地図及びデータを作成する。 |
| 商工費 | 観光地魅力づくり整備事業【継続】 | 1,974 | 大和リゾート周辺の歩道に街灯を設置し、夜間でも散歩ができる環境を整備することで、観光地としての魅力を高める。 |
| 土木費 | 町道改良事業 | 1億7,952 | 町道改良工事を実施する(設計費、用地取得費、工事費など) 【路線名】町道籠原原線、町道根雨原大坂線、町道岸本大原線、町道真野藍野線、町道溝口中央線 |
| | 狭あい道路等改良事業【継続】 | 4,380 | 集落内の幅の狭い道路などで、緊急車両などの進入が困難な箇所の改良を行い、交通の利便性を向上させる。 【路線名】町道曲り田線、町道上細見1号線、町道駅前河岡線、町道久古5号線 |
| | 道路老朽化対策事業【新規】 | 1,700 | 道路の老朽化対策として、舗装の修繕など道路の長寿命化を図る。 |
| | 道路除雪車両購入事業【新規】 | 923 | 新たに除雪車両を購入する。 |
| 消防費 | 消防・防災拠点施設整備事業【新規】 | 1,440 | 伯耆町消防団第2分団車庫が老朽化しているため、新たな場所に移転する。当初予算では、移転新築のための解体費用、設計費を計上する。 |
| | 災害対策用給水車購入事業【新規】 | 1,423 | 災害発生時など、集落内の幅の狭い道路にも進入することができる小型の災害対策用給水車を購入する。 |
| | 家具転倒防止等器具補助事業【新規】 | 100 | 地震発生時、人命を守るための有効な手段である家具の転倒防止対策を行う人に補助金を交付する。 |
| 教育費 | 給食センター改修事業【継続】 | 1億5,162 | 給食センターの長寿命化とアレルギー食対応のための改修工事を実施する。 |
| | 少人数学級実施事業【継続】 | 2,500 | 児童・生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導や安定した学校生活を確保するための教員を配置する。 |
| | 学校給食費補助【継続】 | 1,628 | 学校給食費100円/1食を補助し、保護者の経済的負担を軽減する。 |
| | 小学校外国語教育推進事業【新規】 | 507 | 平成32年度からの新学習指導要領による小学校3年生以上の外国語教育時間数の大幅な増加に対応するため、町内全小学校を受け持つALTを1名配置し、早い段階から英語に触れる機会を提供する。 |